

第95回二次電池第2部会を開催

2020年6月5日(金)、湯浅部会長(パナソニック(株))を議長に、第95回二次電池第2部会をWeb会議形式で開催した。冒頭でBAJ競争法コンプライアンス・ルールを遵守することを確認した後、湯浅部会長、清水専務理事からの挨拶があった。続いて、新規委員紹介ののち、各委員会の代表から2020年度におけるこれまでの活動報告がなされた。

1. 湯浅部会長の挨拶

今回はリモートでの初めての開催となった。このような状況下、これから働き方も変わっていく中で電池ビジネスがどう変化していくか、今後見極めていきたい。

2. 専務理事挨拶

工業会の対応として、委員会は全てWeb会議とし影響は軽微だった一方、講習や手作り教室は中止せざるを得なかった。理事会と定時総会もWeb会議で開催し、議案は全て承認された。

またこの期間、体温計用電池の不足について多数の問い合わせがあったが、会員企業には増産対応をしていただいた。

3. 新規委員の紹介

エンビジョン AESC ジャパン、エリーパワーより新任の挨拶が行われた。

4. 各委員会からの報告

各委員会より資料に沿って活動内容の説明がなされた。以下、報告概要の項目番号は報告資料に合わせてあり、欠番については省略している。

(1) 技術委員会

2. 各分科会等報告

<リチウム二次分科会>

・JIS C 62133-2 原案作成：修正原案を再提出済。

<LIB安全性技術WG>

・FISC 試験代替試験に関する対応：JARIは、DISC試験に中韓の提案を統合する方向。

<据置LIB分科会>

・IEC 63056 (蓄電システム用Li二次電池の安全)：ISが発行された。

<非駆動用車載LIB分科会>

・IEC63118 ED1 (非駆動用車載LIB性能)：5月末の東京会議は延期が決定。

<ニカド・ニッケル水素分科会>

・IEC 61951-1,-2 ed.5 (ポータブルアルカリ蓄電池)：改訂審議を実施。

<産業用ニッケル水素分科会>

・IEC63115-1, 2 (産業用ニッケル水素電池：性能、安全)
-1 (性能)：IS発行済み。
-2 (安全)：近日中にFDIS回付予定。

<蓄電システムWG>

・国土交通省「建築設備計画/設計基準：令和3年版」：

意見集約し国交省に提出。

<環境規格分科会>

・IEC63218（環境規格）：CDVにコメント提出。

<リユース規格WG>

・二次電池用リユース一般ガイダンス規格：NPが発行された。

3. 関連委員会の対応

<108対応>

・IEC 62368-1 Ed.3（AV/IT/通信機器の安全）改正：電池関連の記述変更を提案。

<用語分科会>

・SBA S0405改正：二次電池部会、第2部会を横断して用語定義について審議。

<LIB搭載機器の安全基準の検討委員会 対応>

・METIに対する成果物の提出（3月）をもって事業終了。

(2) 国際電池規格委員会

カテゴリー別のガントチャートおよび一覧表の赤字部分を抜粋して報告がなされた。

<国際規格のガントチャート>

・全体状況：開発規格は19件（内14件は日本リーダー規格）。3~4月に2件の国際規格が発行となり開発完了。

<一覧表>

■IEC規格の状況

・SC21A/WG4 IEC62133-2（携帯機器用Li二次 安全）：作動領域の温度を電池表面から周囲温度へ変更する提案あり。

・TC21/WG2 IEC63118（駆動用を除く自動車Li二次性能）：TC21母体の欧州自動車メーカーから、実使用の環境や使われ方に即した試験条件への変更要望あり。今後、欧州側と審議予定。

■インド強制登録制度

・コロナの影響で、さらに12月29日へ延長する旨の連絡がインド当局よりあり。

■ISOにリチウム材料を対象とするTC設立提案（中国）

・リユース規格とのスコープの重複を理由に日本は反対投票したが、承認される可能性が高い。設立後は新TCへの対応について、経産省より相談の可能性はある。

(3) 国際電池輸送委員会

2. 活動内容

①SAE G-27 Web会議

・Round Robin Test：基本試験を複数の機関で実施するため準備中。

・投票権利所持者の見直し：BAJからは3人の登録を確認。

・既存ドラフト：構成に関するコメント募集実施。

②コロナウイルス影響に伴う2020年度輸送関連国際会議の日程変更

・従来予定されていた会議が延期または中止となる。

③リチウム金属電池およびリチウムイオン電池の輸送に関する手引書の改定

・2021年1月発行に向け、毎月の委員会で対応予定。

<小型全固体電池輸送WG（仮）>

第一回WGはコロナウイルス影響に伴い開催延期中。

(4) 普及促進委員会

<普及促進委員会>

・2019年度の政府への提言：経産省へPDF Fileを4月10日に送付済み。

・2020年度活動：引き続き、政府への提言内容を検討中。

<法規WG>

・消防法規制適正化：新年度の新任者との関係づくり含め、仕切り直しとなる状況。

・電気自動車用急速充電設備の安全対策：4月21日に消防庁HPに公開済み。

(5) 駆動用車載LIB委員会

2. 活動内容

①駆動用車載LIB委員会、リユース規格分科会：LIB/Ni-MHリユースガイダンス規格NP案をIECに提出。

②JARI電池標準化WGリユースTG（オブザーバー）：5/15に21/1045/NP（CC）可決。

③JARI電池リユースマネジメントシステム標準化WG（オブザーバー）：第三者認証の基、マネジメントの標準化が必要となる旨、承認。

④経産省自動車課打ち合わせ：ノウハウ流出防止についてご検討頂くことになった。

(6) PL委員会

2. 活動報告

①消費者庁の事故情報収集

モバイルバッテリーは2018年のピークから減少傾向で、PSE対象化の効果と推測。スマートフォンとノートパソコンは、前回に比べて1~2年前の発生分が追加されている。アシスト自転車は増加で推移。今回より2019年に急増した充電式電気掃除機を追加。継続調査を実施する。

(7) 再資源化委員会

3. 活動報告

- ①小型充電式電池の識別表示ガイドライン」改定版の発行
 - ・第8版を3月に発行した。
- ②電池リサイクラー視察
 - ・山陽レック（広島市）とイー・アール・ジャパン（福山市）を2月に視察した。
- ③BAJへの問合せの多い表示・回収項目への対策検討
 - ・小型充電式電池に関し過去の問い合わせ内容を精査し、FAQ作成や対応方法の合理化を目指す。

(8) 広報総合委員会

2. 活動報告

- ①展示会・イベント活動
 - ・でんちフェスタ in 高知/東京：中止を決定
 - ・手づくり乾電池教室：申込16件（内5件の中止申入れ有）
- ②キャンペーン・PR活動
 - ・乳幼児誤飲防止の交通広告（車両内ステッカー広告）
 - ・バッテリー定期点検・交換の新聞広告
 - ・啓発キャンペーン：「電池は正しく使いましょう！」キャンペーンの内容検討。みらいのでんち・どうぐアイデアコンテストの見直し検討。
- ③情報発信
 - ・展示用パネルの見直し：「誤飲防止の安全図記号」を表記、他。
 - ・機関紙「でんち」：毎月発行

(9) 国際環境規制総合委員会

- 1.2 冊子「世界の電池環境規制の状況」の改版
 - ・冊子第11版の7月発行に向け校正作業を進めている。
- 1.3 地域別状況
 - ①欧州
 - ・EU電池指令：DIGITALEUROPEが推奨事項を発表。
 - ②北米
 - ・特になし
 - ③アジア
 - ・インド、リチウムイオン電池などを対象とする包括的な廃電池管理規則案を発表。
 - ④中南米
 - ・特になし

5. JBRC 報告

I. 会員状況 5月現在：360法人

II. 具体的施策実施方針

1. 小型充電式電池の安全な回収・再資源化処理の強化
 - ・BCP対策：再資源化処理業者は現在4社体制
 - ・安全回収：更なる安全対策（樹脂容器導入）を検討。
 - ・会員動向：入会相談が急増（23社）したが、2019年度の入会は7社。

2. 小型充電式電池の回収量確保と回収推進策の強化

(1) 回収量の確保（2019年実績）

- ①回収量：前年同期比 111.8%
- ②一般廃棄物の回収量：実績51.3t（全対比2.6%）
- ③正極系リチウムイオン電池回収量推移：Co系以外構成比 61%

(2) 排出者登録数の推移

一廃排出協力自治体：526拠点

(3) 回収推進策

- ①展示会・イベント出展：計画7カ所完了
- ②出前授業：7ヶ所完了、中止2ヶ所

III. その他

一般社団法人産業環境管理協会のHP「電池」コーナーに協力。

IV. 2019年度の主な取り組みと2020年度の展開

- ①ペール缶による回収を全電池種類に拡大してスタート（2019年10月）
- ②2020年度リサイクル単価は「減額措置」を解除
- ③JBRC業務システム：回収の自動電話受付（2020年6月）

V. 回収状況（2020年4月）

前年同期比 111.8%

2020年6月度の電池工業会活動概要

部会	月度開催日	委員会・会議	主な審議、決定事項
特別会議、他	16日(火)	新種電池研究会	新種電池に関する情報交換、他。
	19日(金)	広報総合委員会	電池は正しく使いましょう！キャンペーン内容確認、他。
二次電池部会	10日(水)	自動車技術サービス分科会	TS-004冊子改訂審議、電池安全取扱リーフレット作成審議。
	12日(金)	電気車鉛分科会	SBA G 0805原案完成,G0807改正審議。
	17日(水)	資材委員会	共用金型管理審議。
	19日(金) 29日(月)	用語分科会	SBA S 0405改正審議。
	26日(金)	産業用電池リサイクル委員会、広域認定分科会	広域認定申請状況確認、工業会 HP 内容改訂審議。
	26日(金)	充電器分科会	SBA G 0902、SBA S 0904改正審議。
二次電池第2部会	2日(火)	PSE WG	経産省委託の電安法に関わる調査委員会への参加審議。
	3日(水)	据置LIB分科会	IEC、ISO規格対応。
	5日(金)	二次電池第2部会	各委員会からの報告および審議。
	8日(月)	環境規格分科会	IEC規格の審議。
	9日(火)	非駆動用車載LIB分科会	非駆動用LIBのIEC規格策定。
	11日(木)	再資源化委員会	蓄電池再資源化に関する対応。
	18日(木)	国際電池規格委員会	IEC規格、UL規格、中国規制に関する審議・検討。
	22日(月)	国際電池輸送委員会	危険物輸送の国際会議に関する対応。
	23日(火)	据置LIB分科会	ISO規格対応。
	24日(水)	LIB安全性技術WG	内部短絡試験に関する技術検討。
	24日(水)	普及促進委員会	蓄電池システムの普及促進検討。
	25日(木)	産業用ニッケル水素分科会	IEC規格、JIS規格検討。
	26日(金)	リチウム二次分科会	IEC 62133-2 ED2検討、JIS C 62133-2原案作成分科会、他。
30日(火)	駆動用車載LIB委員会・LIBリユース規格分科会合同会議	車載LIBのリユースに関する検討。リユースガイダンス規格の検討。	
一次電池部会	3日(水)	合同委員会(規格小委員会、リチウム小委員会)	IEC 60086-5 ED5 CDコメント対応審議、IEC 60086-1、-2、-3 CDVコメント審議、他。
	4日(木)	リチウム小委員会	IEC対応、誤飲対策セルWGの活動方針審議、リチウム電池輸送規制対応、他。
	4日(木)	規格小委員会	IEC 60086シリーズの検討、JIS C 8500改正審議、他。
	5日(金)	技術委員会	各小委員会・WG活動報告審議。

※会議は適宜Web会議等を活用

4月度電池販売実績(経済産業省機械統計)

(2020年4月)

単位:数量一千個、金額一百万円(小数以下四捨五入の為、合計が合わないことがあります)

2011年1月より経済産業省の機械統計は「マンガン乾電池」を「その他の乾電池」に統合されました。

2011年1月より経済産業省の機械統計が「その他の鉛蓄電池」に「小形制御弁式」が含まれました。

2009年12月より経済産業省の機械統計が「その他のアルカリ蓄電池」に「完全密閉式」が含まれました。

「その他の鉛蓄電池」は「二輪自動車用」、「小形制御弁式」を含む。

(2011年～2012年は経済産業省機械統計の「酸化銀電池」は「その他の乾電池」を含む)

2012年より経済産業省の機械統計が「リチウムイオン蓄電池」は「車載用」が新設されました。

(2011年までの「リチウムイオン蓄電池」には「車載用」は含まれていません)

2013年より経済産業省の機械統計は「その他の乾電池」が削除されました。

	単 月				1月～当月累計			
	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比
全電池合計	325,234	56,208	93%	87%	1,330,371	291,691	95%	98%
一次電池計	242,374	8,553	94%	97%	863,019	28,733	96%	96%
酸化銀電池	54,137	857	79%	87%	228,726	3,702	92%	105%
アルカリ乾電池計	110,475	4,759	102%	101%	351,028	13,725	100%	92%
単 三	—	—	—	—	—	—	—	—
単 四	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	21,666	1,292	137%	116%	67,953	3,813	121%	106%
リチウム電池	77,762	2,937	96%	95%	283,265	11,306	94%	98%
二次電池計	82,860	47,655	89%	85%	467,352	262,958	95%	98%
鉛電池計	2,050	12,745	85%	91%	10,170	65,195	94%	97%
自動車用	1,468	7,953	79%	84%	7,750	40,380	92%	93%
その他の鉛蓄電池	582	4,792	102%	108%	2,420	24,815	98%	105%
アルカリ蓄電池計	36,307	11,454	79%	70%	161,022	59,885	93%	89%
ニッケル水素	33,242	10,958	78%	69%	149,510	57,538	93%	89%
その他のアルカリ蓄電池	3,065	496	87%	76%	11,512	2,347	89%	86%
リチウムイオン蓄電池計	44,503	23,456	101%	92%	296,160	137,878	96%	104%
車載用	20,076	15,622	117%	89%	177,644	97,867	102%	107%
その他	24,427	7,834	90%	98%	118,516	40,011	89%	96%

4月度電池輸出入実績(財務省貿易統計)

(2020年4月)

単位:数量一千個、金額一百万円(小数以下四捨五入の為、合計が合わないことがあります)

2012年より二次電池の輸入項目「その他の二次」が「ニッケル水素」「リチウムイオン」「その他の二次」に分かれました。

2016年より一次電池の輸入項目「アルカリ」が「アルカリボタン」「アルカリその他」に分かれました。

	単 月				1月～当月累計			
	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比
全電池合計 (輸 出)	164,322	30,515	99%	67%	734,654	160,866	103%	88%
一次電池計	108,045	2,709	98%	99%	392,516	10,114	99%	100%
マンガン	17	0	—	—	58	6	—	—
アルカリ	10,804	185	153%	138%	33,119	587	123%	118%
酸化銀	45,210	638	95%	99%	174,834	2,293	96%	97%
リチウム	51,831	1,666	93%	94%	184,171	5,995	99%	99%
空気亜鉛	183	2	610%	59%	332	4	85%	53%
その他の一次	0	218	174%	130%	2	1,229	101%	106%
二次電池計	56,277	27,806	102%	65%	342,138	150,753	109%	87%
鉛蓄電池	107	746	66%	58%	526	3,643	77%	72%
ニカド	1,039	138	97%	112%	2,860	404	83%	70%
ニッケル鉄	0	0	—	—	0	0	—	—
ニッケル水素	13,738	4,970	112%	50%	45,218	35,442	107%	98%
リチウムイオン	31,975	13,537	96%	89%	255,274	74,180	106%	101%
その他の二次	9,419	8,416	110%	51%	38,259	37,083	148%	64%
全電池合計 (輸 入)	123,846	19,409	114%	99%	481,950	70,331	96%	90%
一次電池計	113,942	1,865	114%	115%	450,062	7,348	97%	95%
マンガン	12,016	136	135%	144%	45,488	481	98%	100%
アルカリボタン	5,022	41	217%	178%	10,744	88	107%	110%
アルカリその他	79,984	972	111%	107%	325,918	3,993	96%	93%
酸化銀	150	5	113%	79%	591	22	100%	100%
リチウム	11,300	573	101%	115%	43,926	2,060	93%	94%
空気亜鉛	5,461	122	112%	131%	23,382	497	115%	106%
その他の一次	9	17	6119%	320%	14	207	72%	105%
二次電池計	9,904	17,544	111%	97%	31,888	62,984	88%	90%
鉛蓄電池	683	2,830	117%	104%	2,707	12,771	101%	105%
ニカド	71	146	91%	62%	222	451	114%	75%
ニッケル鉄	0	0	—	—	0	0	—	—
ニッケル水素	2,466	464	109%	99%	7,823	1,452	98%	88%
リチウムイオン	6,607	12,858	112%	93%	20,885	44,377	84%	84%
その他の二次	77	1,246	96%	175%	252	3,933	51%	142%